

平成29年

香川県観光客動態調査報告  
(確定版)

平成30年8月

かがやくけん、かがわけん。

香川県

うどん県。  
それだけ  
じゃない。  
香川県

## 《 目 次 》

1	香川県観光客動態調査実施要領	1
2	平成29年香川県観光客動態調査報告概要	2
3	県外観光客の動向	
(1)	県外観光客入込数の推移	3
(2)	交通機関別県外観光客入込数	4
(3)	交通機関別県外観光客入込数の推移	5
(4)	交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)	6
(5)	宿泊有無別県外観光客入込数	7
(6)	香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)	7
(7)	香川県内での費目別観光消費金額	8
(8)	香川県内での費目別観光消費金額(詳細)	8
(9)	1人当たりの平均観光消費金額	8
4	主要観光地入込客数	
(1)	主要観光地入込客数の推移	9
(2)	主要観光地入込客数の推移(詳細)	10
(3)	主要観光地月別入込客数	11
(4)	主要観光地月別入込客数(詳細)	12
( 参 考 )		
	平成29年度観光客アンケート調査の概要	13

## 1. 調査の目的

平成29年（1月～12月）中に、県外から香川県を訪れた観光客入込数を推計し、今後の観光行政のための参考とする。

## 2. 調査対象期間

平成29年1月1日から平成29年12月31日まで

## 3. 調査内容

### (1) 県外観光客入込数

平成29年の交通機関（JR、船舶、航空機）および高速道路の利用者数をもとに香川県内への県外観光客入込数を推計。

### (2) 宿泊有無別県外観光客入込数

県外観光客数（宿泊・日帰り別）を観光庁の宿泊旅行統計調査結果等をもとに算出。

### (3) 香川県内での観光消費金額

県外観光客数および「平成29年度観光客アンケート調査」（（公社）香川県観光協会実施）の結果から算出した1人当たりの平均観光消費金額をもとに算出。

### (4) 主要観光地入込客数

各施設から報告のあった、県内主要観光地（栗林公園、屋島、琴平、小豆島）を訪れた観光客入込数（県外観光客＋県内観光客）。

## 1. 県外観光客入込数

### (1) 概要

平成29年の県外観光客入込数は9,464千人(対前年比1.0%増)となり、3年連続で増加し、5年連続で9百万人を超えました。これは、過去最大である瀬戸大橋が開通した昭和63年の1,035万人に次ぐ2番目の入込み数となっています。

増加の要因としては、平成29年4月から6月にかけて四国デスティネーションキャンペーン(以下、「四国DC」という。)が開催されたことや、外国人旅行者の増加などにより、前年を上回る結果になったと考えられます。

### (2) 交通機関別内訳

県外からの観光客入込数を交通機関別にみると、JR利用が1,359千人と対前年比1.3%の増加となったほか、船舶利用は541千人と対前年比14.0%の減少、航空機利用は306千人と対前年比10.0%の増加、高速バス等を含む自動車利用が7,258千人で対前年比1.9%の増加となりました。

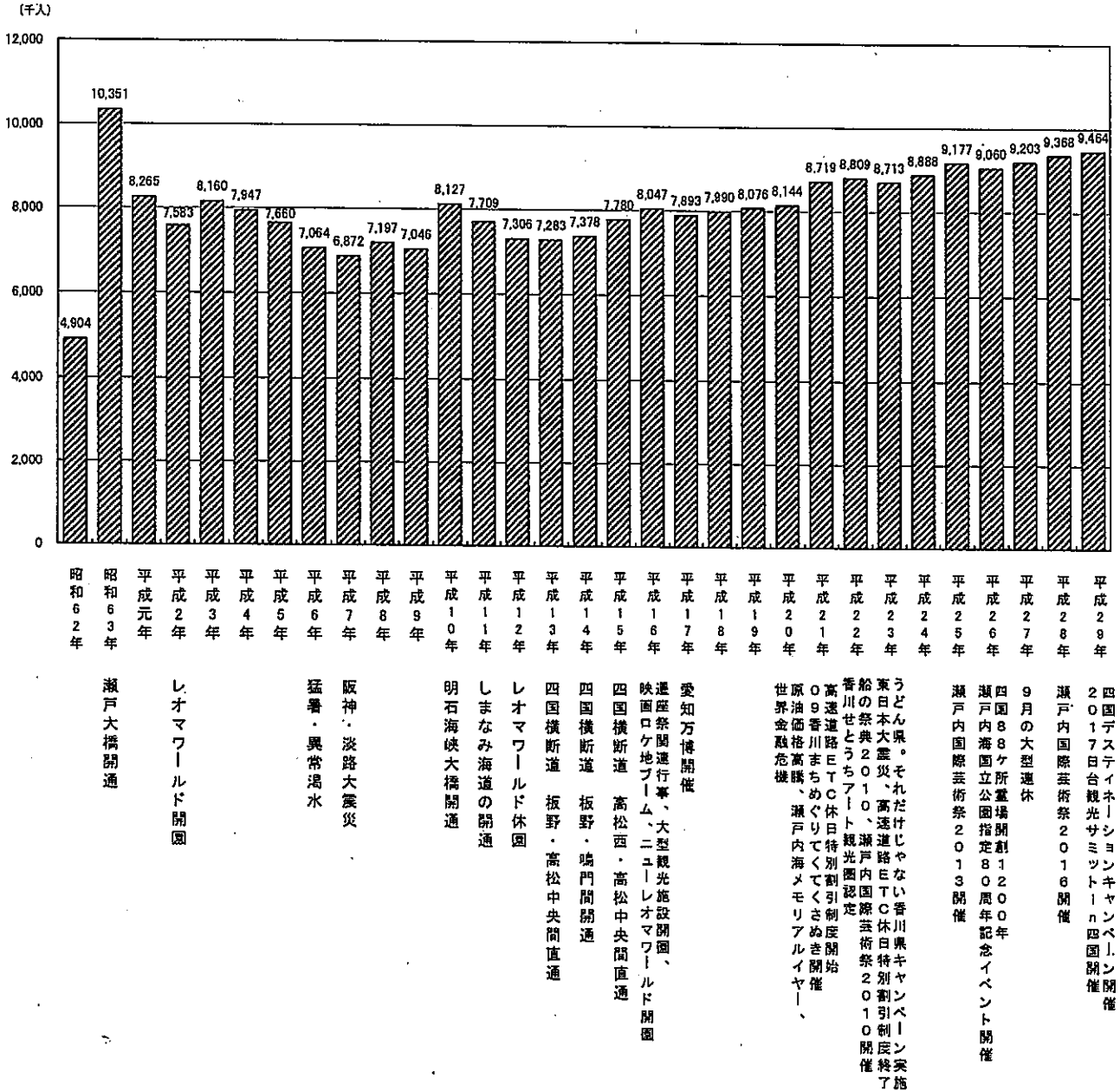
## 2. 主要観光地入込客数(県内客+県外客)

県内主要観光地(栗林公園、屋島、琴平、小豆島)への入込客数は、総計で4,916千人、対前年比6.4%の増加となりました。

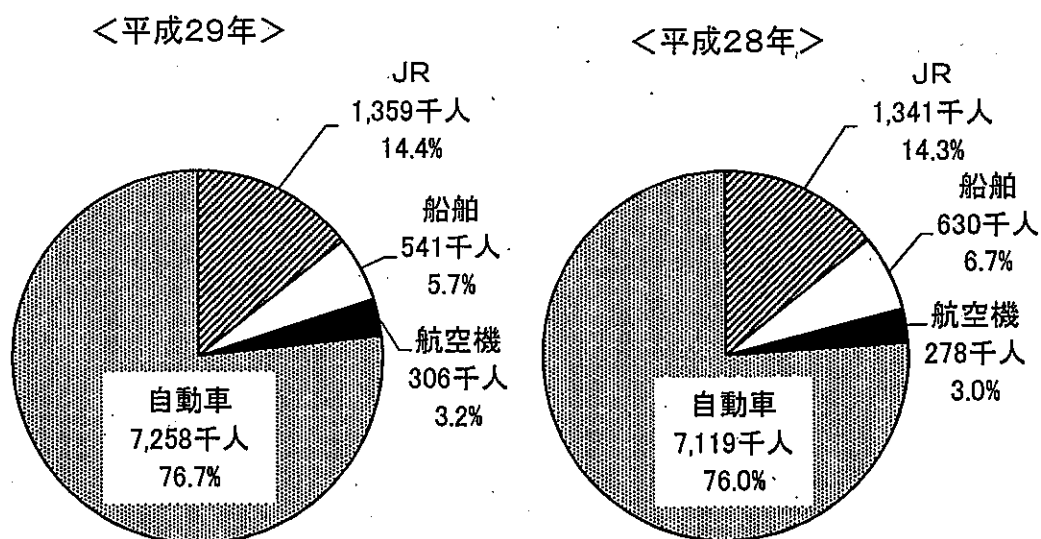
観光地別にみると、栗林公園が745千人で対前年比5.5%の増加、屋島が461千人で対前年比8.2%の減少、琴平は2,616千人で対前年比15.0%の増加、小豆島が1,094千人で対前年比4.0%の減少となりました。

- ・栗林公園…恒例となった春・秋のライトアップ期間中や天候に恵まれた5月～6月にかけて入園者が増加したことや、年間を通して外国人旅行者が増加したこと等により、6年連続で増加し、2年連続で70万人を超えた。
- ・屋島…前年に比べて8.2%減少したものの、ドライブウェイ無料化が開始された7月以降は前年に比べて概ね増加傾向にあり、特に8月は前年同月比41.4%の増加となった。
- ・琴平…四国DCの開催や新たな観光列車「四国まんなか千年ものがたり」の運行開始等により前年に比べて15%の増加となり、特に5月は長期の連休により前年同月比47.5%の増加となるなど、3年ぶりに増加となった。
- ・小豆島…前年に開催された「瀬戸内国際芸術祭2016」の反動や台風の上陸による観光客の減少等により前年に比べて4.0%減少したものの、外国人旅行者の好調な推移や四国DCの開催により、上半期の1月、2月、5月については前年同月に比べて増加となった。

(1) 県外観光客入込数の推移



## (2) 交通機関別県外観光客入込数

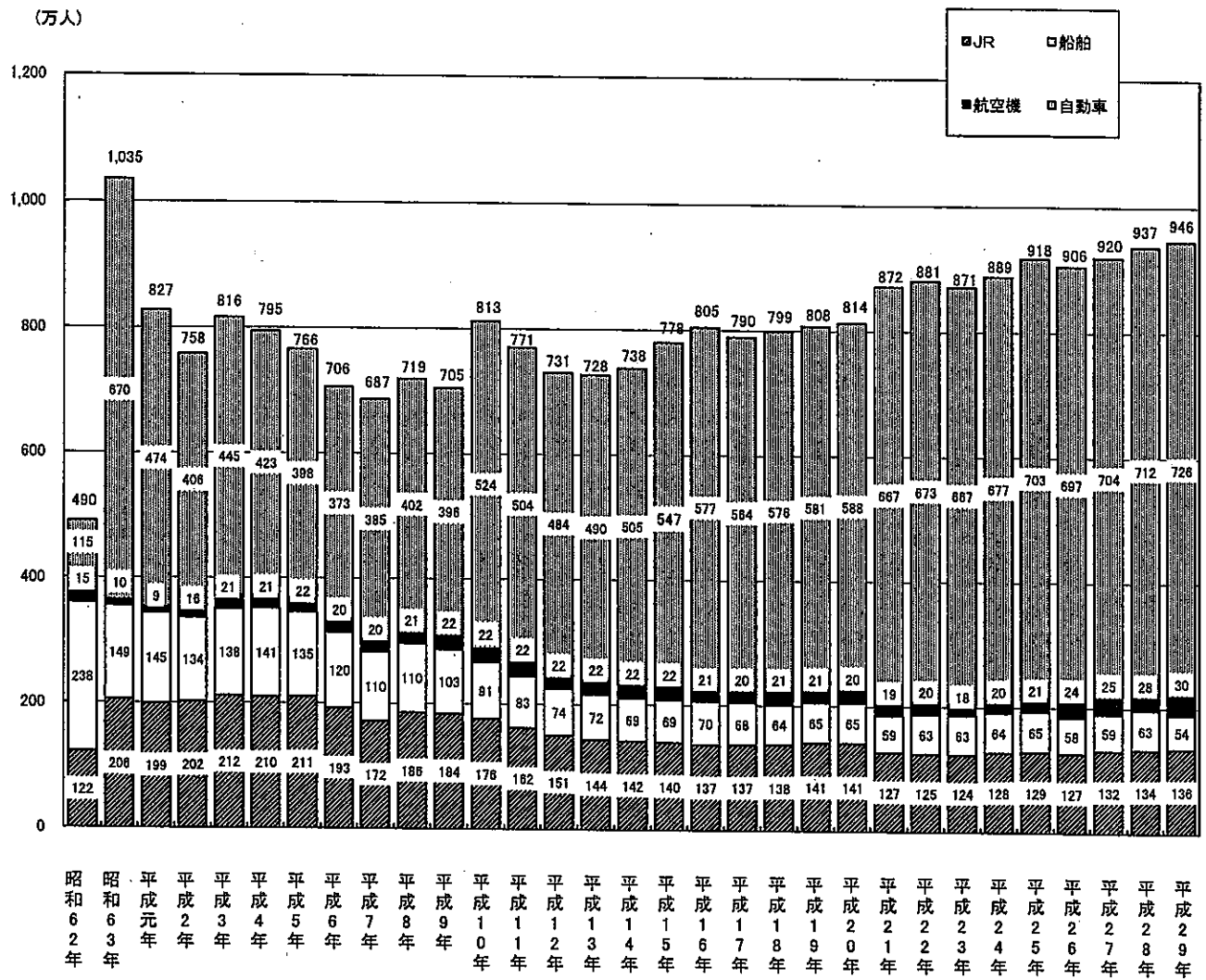


(単位:千人)

交通機関		平成29年	平成28年	前年比(%)
J R	瀬戸大橋線	1,056	1,043	101.2%
	四国内より	303	298	101.5%
	小計	1,359	1,341	101.3%
船舶	香川本土(直島を含む)へ	87	92	94.8%
	小豆島へ	454	538	84.5%
	小計	541	630	86.0%
航空機		306	278	110.0%
自動車	瀬戸中央自動車道	3,377	3,283	102.8%
	神戸淡路鳴門自動車道	1,990	1,993	99.9%
	西瀬戸自動車道	116	116	99.9%
	四国3県より	1,775	1,727	102.8%
	小計	7,258	7,119	101.9%
合計		9,464	9,368	101.0%

※対前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値

### (3) 交通機関別県外観光客入込数の推移



## (4) 交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)

(単位:千人)

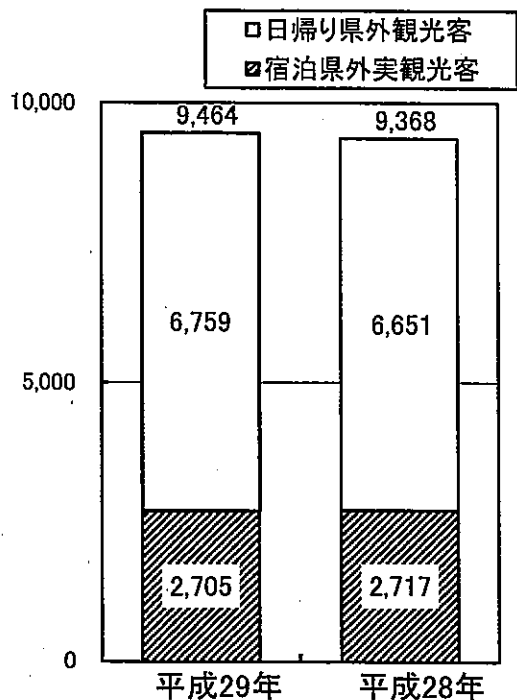
交通機関 年	J R	船 船		航 空 機	自 動 車				合 計
		香 川 本 土	小 豆 島 へ		自 瀨 動 車 中 道 央	自 鳴 神 戸 淡 道 門 路	自 西 瀨 動 車 道 戸	よ 四 国 3 り 県	
昭和62年	1,226	1,432	944	150	-	-	-	1,152	4,904
昭和63年	2,057	756	738	97	5,052	-	-	1,651	10,351
平成元年	1,986	732	718	91	3,604	-	-	1,134	8,265
平成2年	2,016	664	679	160	3,110	-	-	954	7,583
平成3年	2,123	637	744	205	3,415	-	-	1,036	8,160
平成4年	2,101	628	778	214	3,171	-	-	1,055	7,947
平成5年	2,113	616	735	219	2,938	-	-	1,039	7,660
平成6年	1,933	519	680	200	2,764	-	-	968	7,064
平成7年	1,723	480	624	200	2,839	-	-	1,006	6,872
平成8年	1,865	453	643	210	2,958	-	-	1,068	7,197
平成9年	1,834	424	610	217	2,907	-	-	1,054	7,046
平成10年	1,764	304	601	221	2,870	1,307	-	1,060	8,127
平成11年	1,623	258	568	222	2,643	1,306	83	1,006	7,709
平成12年	1,507	238	498	224	2,442	1,348	91	958	7,306
平成13年	1,440	213	506	218	2,414	1,442	91	959	7,283
平成14年	1,424	155	534	215	2,355	1,561	101	1,033	7,378
平成15年	1,400	143	548	216	2,326	1,660	112	1,375	7,780
平成16年	1,371	148	548	209	2,402	1,706	120	1,543	8,047
平成17年	1,372	156	518	204	2,295	1,608	105	1,635	7,893
平成18年	1,383	147	495	208	2,313	1,669	138	1,637	7,990
平成19年	1,411	156	493	211	2,336	1,667	97	1,705	8,076
平成20年	1,409	139	506	207	2,386	1,705	96	1,696	8,144
平成21年	1,268	102	487	190	3,075	1,909	104	1,584	8,719
平成22年	1,246	133	498	197	3,176	1,955	109	1,495	8,809
平成23年	1,240	119	506	181	3,079	1,881	106	1,601	8,713
平成24年	1,277	106	538	200	3,063	1,906	109	1,689	8,888
平成25年	1,291	99	548	205	3,156	1,955	114	1,809	9,177
平成26年	1,276	90	489	239	3,170	1,939	107	1,750	9,060
平成27年	1,318	87	501	257	3,231	1,986	109	1,714	9,203
平成28年	1,341	92	538	278	3,283	1,993	116	1,727	9,368
平成29年	1,359	87	454	306	3,377	1,990	116	1,775	9,464
対前年比 (%)	101.3%	94.8%	84.5%	110.0%	102.8%	99.9%	99.9%	102.8%	101.0%

※対前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値



### (5) 宿泊有無別県外観光客入込数

① 県外観光入込客実人数  
(千人回)



※人回＝観光入込客の1回の来訪を表す単位

② 県外宿泊・日帰り別観光客実人数  
(\* 県外宿泊観光客には外国人を含む。)

(単位:人回)

	宿泊観光客 (実人数)	日帰り観光客	総数
平成29年	2,705,085	6,758,557	9,463,642
平成28年	2,716,725	6,651,293	9,368,018

※平成29年実宿泊観光客 対前年比0.4%減

※平成29年日帰り観光客 対前年比1.6%増

③ 延べ宿泊観光客の状況

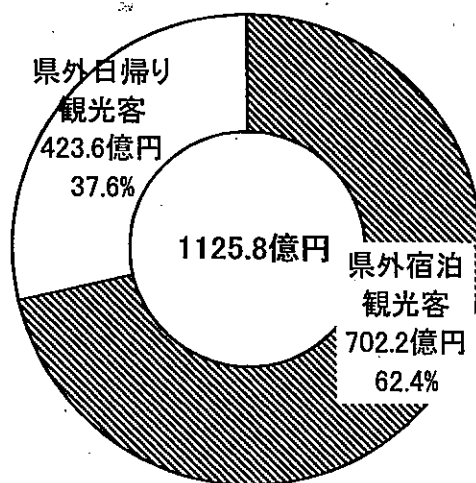
(単位:人泊)

	人数
平成29年	3,051,820
平成28年	3,091,420

※平成29年延べ宿泊観光客数 対前年比1.3%減

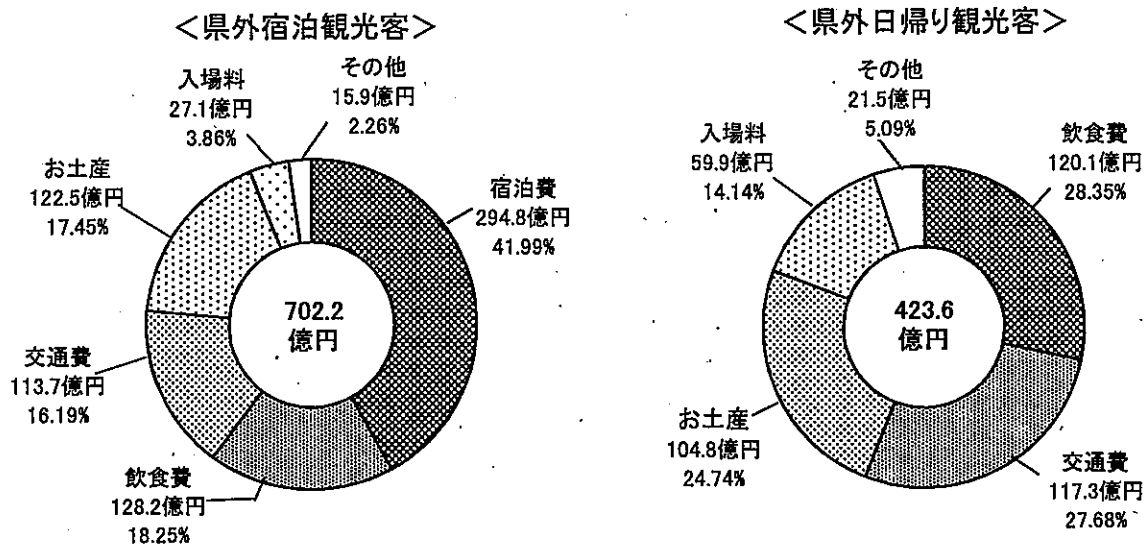
※平均宿泊日数 平成29年:1.13日 平成28年:1.14日

### (6) 香川県内での観光消費金額(平成29年・宿泊客、日帰り客別)



	観光消費金額(単位:千円)	割合
県外宿泊観光客	70,213,186	62.4%
県外日帰り観光客	42,362,636	37.6%
計	112,575,822	100.0%

(7) 香川県内での費目別観光消費金額(平成29年)

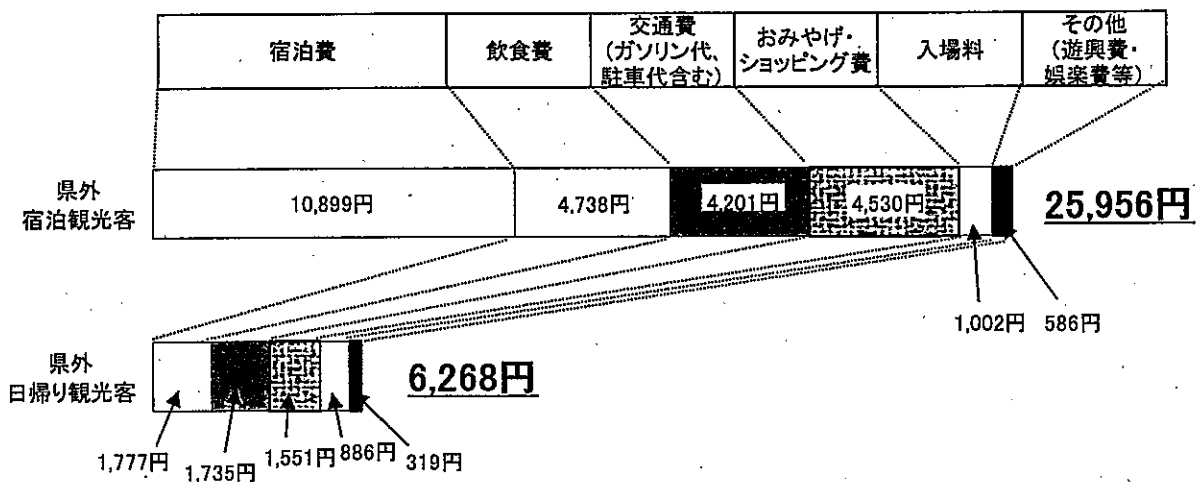


(8) 香川県内での費目別観光消費金額(平成29年・詳細)

(単位:千円)

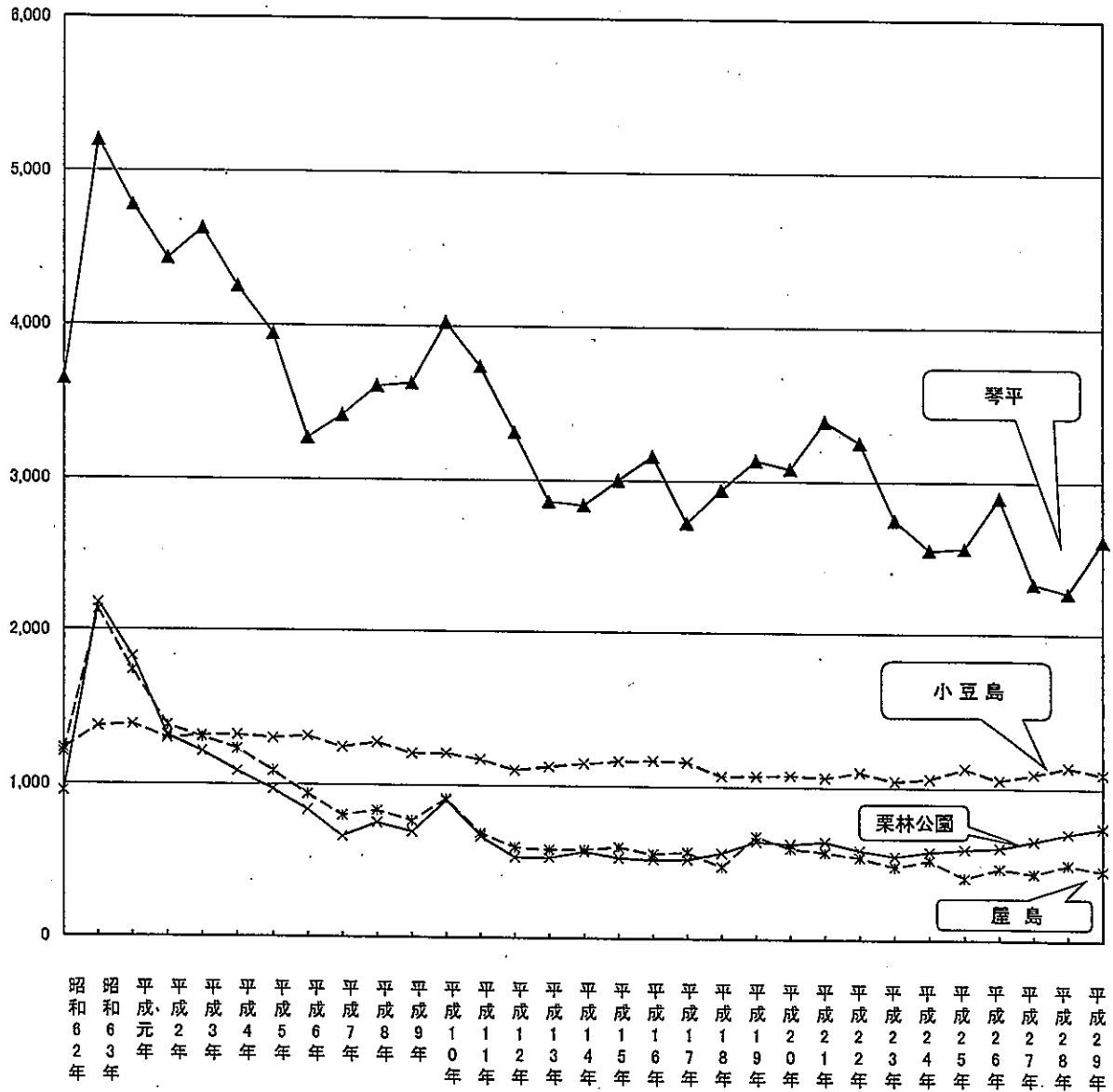
	宿泊費	飲食費	交通費 (ガソリン代、駐車 代含む)	お土産・ ショッピング費	入場料	その他 (遊興費・ 娯楽費等)	合計
県外宿泊観光客	29,482,721	12,816,693	11,364,062	12,254,035	2,710,495	1,585,180	70,213,186
県外日帰り観光客	0	12,009,956	11,726,096	10,482,522	5,988,082	2,155,980	42,362,636
計	29,482,721	24,826,649	23,090,158	22,736,557	8,698,577	3,741,160	112,575,822

(9) 1人当たりの平均観光消費金額(金額は平成29年度「観光客アンケート調査」結果による数値。)



## (1) 主要観光地入込客数の推移

(千人)



※屋島については、ドライブウェイ無料化により、平成29年7月より算定方法変更  
 (従来のドライブウェイ利用者数から、駐車場利用者数とシャトルバス利用者数の合計に変更)

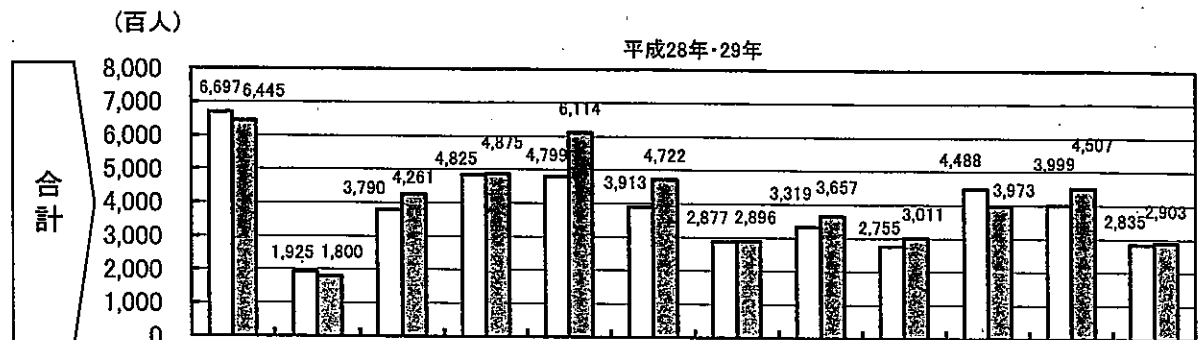
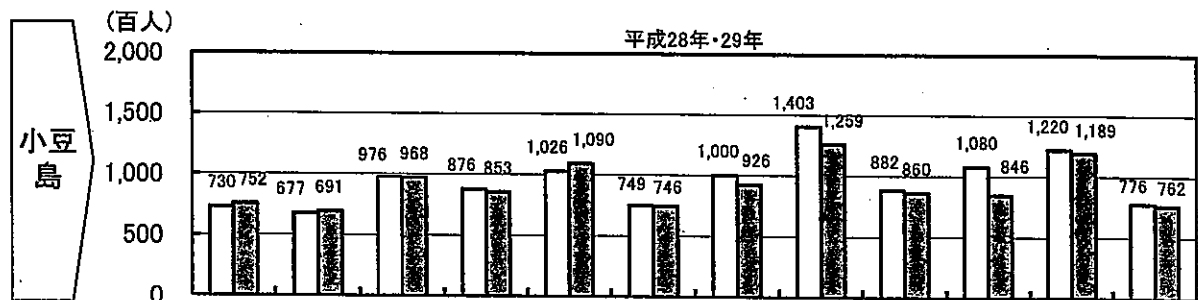
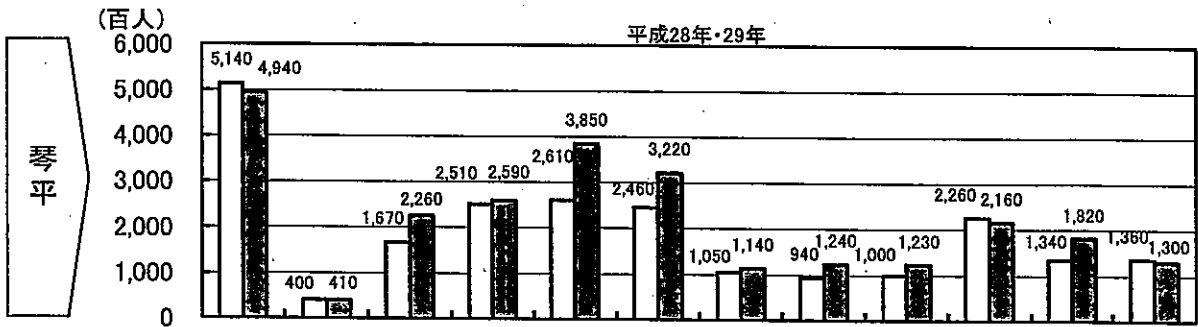
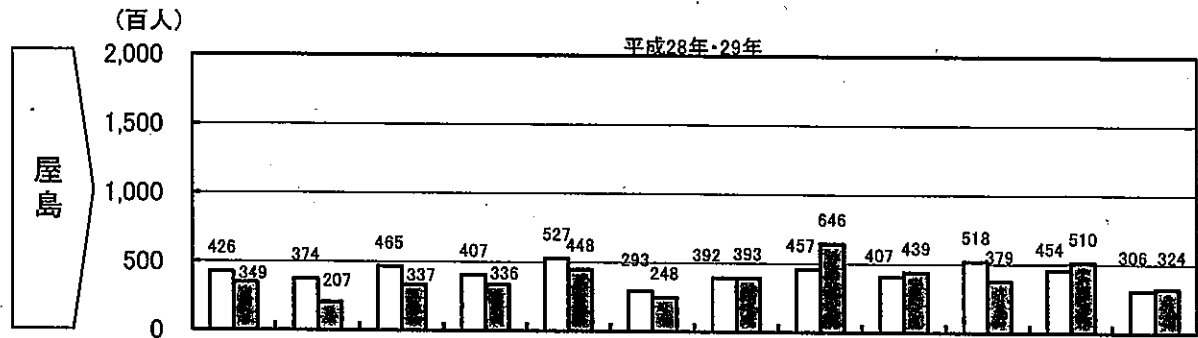
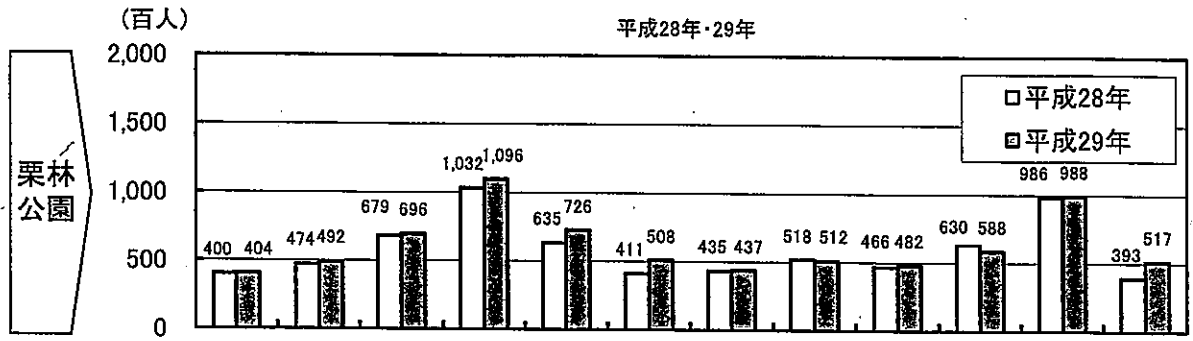
## (2) 主要観光地入込客数の推移(詳細)

(単位:千人)

観 光 地	栗 林 公 園	屋 島	琴 平	小 豆 島	計
昭和62年	955	1,203	3,650	1,227	7,035
昭和63年	2,180	2,132	5,200	1,373	10,885
平成元年	1,828	1,737	4,780	1,386	9,731
平成2年	1,316	1,379	4,430	1,297	8,422
平成3年	1,211	1,304	4,628	1,315	8,458
平成4年	1,086	1,231	4,250	1,318	7,885
平成5年	969	1,087	3,950	1,300	7,306
平成6年	838	942	3,270	1,312	6,362
平成7年	665	802	3,420	1,244	6,131
平成8年	756	835	3,610	1,277	6,478
平成9年	697	767	3,630	1,204	6,298
平成10年	903	912	4,026	1,206	7,047
平成11年	671	690	3,740	1,168	6,269
平成12年	534	598	3,314	1,101	5,547
平成13年	530	583	2,860	1,124	5,097
平成14年	573	585	2,836	1,145	5,139
平成15年	533	603	3,002	1,161	5,299
平成16年	522	558	3,160	1,166	5,406
平成17年	527	571	2,724	1,158	4,980
平成18年	567	476	2,943	1,070	5,056
平成19年	645	679	3,137	1,073	5,534
平成20年	632	600	3,083	1,077	5,392
平成21年	646	574	3,393	1,064	5,677
平成22年	592	544	3,254	1,098	5,488
平成23年	555	485	2,749	1,044	4,833
平成24年	583	529	2,552	1,059	4,723
平成25年	601	413	2,564	1,126	4,704
平成26年	610	473	2,897	1,053	5,033
平成27年	657	444	2,333	1,093	4,527
平成28年	706	503	2,274	1,139	4,622
平成29年	745	461	2,616	1,094	4,916
対前年比 (%)	105.5%	91.8%	115.0%	96.0%	106.4%

※対前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値(10頁を参照)。

### (3) 主要観光地月別入込客数



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

## (4)主要観光地月別入込客数(詳細)

区分	栗林公園		屋島		琴平		小豆島		合計	
	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比
1月	40,019		42,639		514,000		73,018		669,676	
	40,436	101.0%	34,886	81.8%	494,000	96.1%	75,176	103.0%	644,498	96.2%
2月	47,374		37,425		40,000		67,708		192,507	
	49,205	103.9%	20,653	55.2%	41,000	102.5%	69,115	102.1%	179,973	93.5%
3月	67,899		46,493		167,000		97,645		379,037	
	69,659	102.6%	33,661	72.4%	226,000	135.3%	96,772	99.1%	426,092	112.4%
4月	103,223		40,713		251,000		87,554		482,490	
	109,559	106.1%	33,632	82.6%	259,000	103.2%	85,247	97.4%	487,438	101.0%
5月	63,507		52,736		261,000		102,649		479,892	
	72,565	114.3%	44,842	85.0%	385,000	147.5%	108,971	106.2%	611,378	127.4%
6月	41,051		29,327		246,000		74,949		391,327	
	50,790	123.7%	24,841	84.7%	322,000	130.9%	74,636	99.6%	472,267	120.7%
7月	43,517		39,189		105,000		99,970		287,676	
	43,737	100.5%	39,245	100.1%	114,000	108.6%	92,585	92.6%	289,567	100.7%
8月	51,849		45,716		94,000		140,308		331,873	
	51,177	98.7%	64,634	141.4%	124,000	131.9%	125,848	89.7%	365,659	110.2%
9月	46,568		40,720		100,000		88,200		275,488	
	48,164	103.4%	43,845	107.7%	123,000	123.0%	86,008	97.5%	301,017	109.3%
10月	62,950		51,847		226,000		108,006		448,803	
	58,830	93.5%	37,944	73.2%	216,000	95.6%	84,638	78.4%	397,412	88.5%
11月	98,556		45,359		134,000		121,971		399,886	
	98,786	100.2%	51,018	112.5%	182,000	135.8%	118,931	97.5%	450,735	112.7%
12月	39,318		30,634		136,000		77,560		283,512	
	51,729	131.6%	32,408	105.8%	130,000	95.6%	76,238	98.3%	290,375	102.4%
累計	705,831		502,798		2,274,000		1,139,538		4,622,167	
	744,637	105.5%	461,609	91.8%	2,616,000	115.0%	1,094,165	96.0%	4,916,411	106.4%

上段：平成28年入込客数

下段：平成29年入込客数

**〔参考〕平成29年度観光客アンケート調査（(公社)香川県観光協会実施）の概要**

○調査方法	： 調査員による対面聞き取り調査		
○調査対象	： 香川県内主要観光地（10箇所）の来訪者	16歳以上の男女個人	
○調査実施日	： 平成29年6月18日（日）	986	（368）サンプル
	8月20日（日）	998	（351）サンプル
	11月12日（日）	1,216	（599）サンプル
	平成30年1月28日（日）	984	
○調査サンプル数「（ ）内は観光実態調査」	計	4,184	（1,318）サンプル

**調査結果の概要**

**1 観光客のプロフィール（香川県観光地点パラメータ調査）**

**(1) 性別・年齢**

- ・「男性」47.6% 「女性」52.4%
- ・年齢構成は「40歳代」21.4%が最も多く、次いで「30歳代」19.7%、「20歳代」17.1%、「50歳代」16.1%、「60歳代」14.7%と続く。

**(2) 居住地**

- ・県外観光客割合は74.3%。内訳としては「近畿」31.1%、「山陽」23.1%、「四国（香川を除く）」21.5%、「関東」11.4%と続く。

**2 県外観光客の香川県観光の動機（香川県観光実態調査）**

**(1) 香川県選択理由**

- ・「讃岐うどん」46.6%、「歴史的な社寺仏閣」37.4%、「豊かな自然」19.6%、「レジャー施設」18.9%と続く。

**(2) 参考にした情報媒体**

- ・「インターネット」48.3%、「クチコミ（友人・知人の話）」31.9%、「過去（香川県）の旅行経験」19.2%、「テレビの番組、CM」15.9%と続く。

**3 県外観光客の観光実態（香川県観光地点パラメータ調査+香川県観光実態調査）**

**(1) 観光日程**

- ・県外観光客は「1泊2日」が48.2%と半数近くを占め、次いで「日帰り」が36.6%と続く。
- ・県外観光客の県内の平均宿泊数は1.30泊となっている。

**(2) 同伴者**

- ・旅行人数は「2人」が38.1%と最も多く、次いで「4人」17.0%、「3人」16.7%、「5～10人」14.1%と続く。
- ・旅行人数が2人以上の同伴者は、「家族」が62.0%と最も多く、次いで「友人」27.5%となっており、他は1割程度にとどまる。

**(3) 香川県への訪問回数**

- ・「4回目以上」が50.6%と最も多く、「今回の旅行が初めて」22.5%、「2回目」16.1%、「3回目」10.9%と続く。

(4) 立寄り観光地点

- ・県内の立寄り観光地点数は「1 地点」が 58.0%と最も高く、「2 地点」が 22.5%、「3 地点」が 13.7%と続き、平均立寄り地点数は 1.70 地点となっている。

(5) 県内消費金額

- ・県外宿泊観光客の消費金額は 25,956 円、県外日帰り観光客は 6,268 円となっている。県外宿泊・日帰り観光客ともに前年調査時に比べて額が増加した。

(6) うどん店への立寄り状況

- ・80.4%の方が讃岐うどんを食べており、その方が立ち寄ったうどん店数の平均は 1.77 店となっている。

4 香川県を観光しての印象 (県内及び県外観光客) (香川県観光実態調査)

(1) 満足度

- ・「大変満足した」が 16.3%、「満足した」が 55.6%、「やや満足した」が 17.5%で、これらを合計した満足度は 89.4%となっている。

(2) 満足度の理由 (訪れた観光地についての感想)

- ・「自然・景色がよい」28.1%、次いで「美しい」5.6%、「祭・イベントがよい」「子供が楽しめる」がともに 4.4%となっている。また、具体的な理由は挙げられていないが、「よい、すばらしい、満足」と回答した割合が 6.2%となっている。
- ・良くなかった点では、「設備が充実していない」「手入れ不足、汚い」「入館料、入場料が高い」がともに 8%で最も多くなっている。

(3) 再来訪意向

- ・「ぜひ来たい」が 35.5%、「来たいと思う」が 41.4%、「やや来たいと思う」が 13.6%で、ほとんどが再来訪意向を示した。

(4) 香川県の魅力

- ・「讃岐うどん」が 33.3%でトップであり、次いで「歴史的な社寺仏閣」が 31.3%、以下「豊かな自然」が 20.7%、「名所」が 16.5%、「レジャー施設」が 15.0%と続く。

(5) 期待や要望

- ・「交通インフラ」に対する意見が最も多く、次いで「施設の充実」「情報発信」について意見が多く寄せられた。
- ・「交通インフラ」については「交通のアクセスを良くしてほしい」、「施設の充実」については「新しい観光地・施設の開発を望む」、「情報発信」については「もっとPRや情報を流して欲しい」との意見が最も多かった。